

2026年、目標に向かった快走を

校長 石村直義

2026年の皆様の歩みに、豊かな祝福がありますようお祈りいたします。
12月31日の23：59と1月1日の0：00とで、一瞬にして自動的に何かが劇的に変わるというのではないでしょう。新たな目標に基づいた歩みのために、自身の思いと言動とを具体的に新たにすることが求められます。実際に動きだしたことを、その志とともに継続していくことによって成果が与えられる。少しでも前進できた実感できたなら、継続することへの気持ちがより前向きになります。それが大きな成果にきっと繋がるでしょう。

一足はやく大学入試の合格を手にした高校Ⅲ年生が、自身を振り返って綴った言葉を読ませていただき、思いを行動にして懸命に重ねた成果だと感じました。後輩の皆さんの励ましになります。

仲間と共に目指す目標であると、困難さを伴う一方で、自分だけではとても出せない力が湧くということがあります。どうしたら目標を達成できるか、共に考え、意見を出し合いながら何度も挑戦し、前進と後退を繰り返しながら結果を出していく。吹奏楽部の全国大会ダブル金賞受賞への取り組みの実践記事を感じの内に読みました。

学校での教育活動において、ただ何となく身を置いて日々を過ごすのではなく、思いを込めて行動していく、仲間と協働して高め合っていくことにより、大きな実りが与えられます。

お正月2日・3日に東京箱根間往復大学駅伝のテレビ中継を観ました。各 구간を走る選手が、襷（たすき）を継いで快走します。レースそのものにも大きなドラマがありましたが、中継の合間に紹介される選手自身やチームの状況を知るに、応援の思いが強くなりました。駅伝選手ばかりでなく、人は皆、自分の人生をドラマをもって走り続けます。あなたの今年の道を、たとえどのように曲がろうとも、しっかりとストライドを刻み踏みしめ、目標に向かって快走できますように。

活水高校・活水中学校



活水の日々の活動はこちら

わたし、輝く。ともに、輝く。

高校 特別入試 1月15日(木)
高校 一般入試 1月31日(土)

2月行事予定										1月行事予定									
7(土)	6(月)	5(木)	4(水)	31(土)	30(金)	28(水)	24(土)	22(木)	21(水)	17(土)	15(木)	14(水)	10(土)	10(土)	10(土)	10(土)	10(土)	10(土)	10(土)
高ⅡAB模試	漢字検定(放課後)	高ⅡAB模試	高Ⅰ活水女子大学4年生パネルディスカッション	高校一般一次入試	高三授業終了	高Ⅰ小論文模試⑥	英検一次	中二進路・修学旅行説明会⑦	高Ⅲ大学入学共通テスト個人面談	人権教育⑥(中高合同)	大学入学共通テスト①(16日)	自宅学習日①(16日)	高校特別入試	高ⅠⅡ模試・40分授業	高ⅠⅡ模試・40分授業	高ⅠⅡ模試・40分授業	高ⅠⅡ模試・40分授業	高ⅠⅡ模試・40分授業	高ⅠⅡ模試・40分授業



クリスマスページェント

12月23日(火)終業式の後、ページェントが行われました。クリスマスのページェントとはイエス・キリストの誕生劇を神様にささげるもので、礼拝と同じ位置づけとなっています。聖書で描かれているイエス・キリストの誕生に関わった人物を生徒が演じ、樟TwinkleStarsのソロと重唱、吹奏楽部の演奏、放送部による朗読、写真部や演劇部による照明と場面背景、ステージと道具係を担当したYWCA、ピアノとキーボードの伴奏、そして全員で歌う讃美歌とハレルヤコーラスを通して、クリスマスの喜びを神様にささげることができました。ページェントとは元々は野外劇をさしますが、クリスマスの時期はイエス・キリストの誕生物語が多いです。私たちの活水でもキリスト教教育の大事な行事となっています。今年度は感染症で体調を崩す生徒が多くいましたが、たくさん練習し、それぞれが与えられた役割を果たすことができました。またクリスマス献金もこの日にささげることができました。学校で素敵なクリスマスを迎えることができたことを報告します。(北見さとみ)

毎年YWCAで裏方としてページェントに参加してきましたが、今年は部長として裏方をまとめながらエリサベト役としてページェントに携わることができました。役の練習と裏方の準備の両立は大変でしたが、たくさんの方々に支えていただき無事本番を迎えることができ、大きな達成感に繋がりました。舞台に立つ喜びと全体を支える責任の両方を経験できたことは私にとって貴重な学びとなりました。(馬場春佳)



初めは、中学生の頃から見ていたページェントでナレーションという役割を任されることにに対し、重い責任を感じていました。しかし、今はとても貴重な経験だったと光栄に思っています。先生方と物語の背景を考慮しながら、抑揚などの練習に多くの時間を費やしたため、本番を無事に終えられたときはとても感動しました。先輩方が繋いできたバトンを、私も受け渡す役割に携わることができ、6年間の中で一番印象に残ったページェントとなりました。(富田麻裕)



高校3年間、演劇部として照明係を担当し、高校で最後のクリスマスページェントをやり遂げることができました。練習では、スポットライトをあてるタイミングや大きさ、位置の調整や動かし方などを工夫し、役者や重唱者を目立たせることに力を入れました。また、今年は部員の1人が役者として出演することになったため、代わりにスポットライトを担当したYWCAの人に使い方などを教えることにも専念しました。劇に参加した生徒の皆さんや先生方と力を合わせ、無事ページェントをおこなうことができて本当に良かったと思います。劇を創るということを経験することができ、これから活かしていきたいと思いました。(渡辺なお)



今月の聖句

「目を上げて、わたしは山々は仰ぐ。わたしの助けはどこから来るのか。わたしの助けは来る、天地を造られた主のもとから。」
(詩編121篇1、2節)

みなさんにとって2025年はどのような一年だったのでしょうか？毎日、暗いニュースが流れていたようにも思います。私は2025年2月28日に長年住んでいた韓国から日本に戻ってきました。移動の時にはスーツケース3つ、ショルダーバッグ、猫1匹を背負って羽田空港に着きました。韓国語の生活をしていたので母語の日本語も外国語に聞こえました。日本の携帯を持っていなかったので生活は不自由でした。その後、3月2日に長崎に来ました。住民票も日本になかったので帰国の手続きはとても面倒なものでした。私も猫もすごい移動距離でした。これからの期待より不安を感じました。長崎はどんなところか？活水は私に合うのか？動物病院はどこがいいのか？そのような2025年を支えてくれたのがこの聖書の言葉です。山を見る時、海を見る時、ふと立ち止まって自分のこれからを考える時、私たちの助けは天地を造られた主である神さまからくることを気づけると良いと思います。新しく始まる2026年も私たちの助けは天地を造られた主のもとから来ることを知る一年でありますように祈ります。(北見さとみ)

創立記念式典

146周年の創立記念式典が12月1日（月）に中高チャペルにて中学生、高校生、大学生、教職員が参加して挙行されました。創立記念日の歌を歌い、吹奏楽部の演奏のもと、永眠者追悼を行い、院長の式辞の後、日本原水爆被害者団体協議会事務局次長で活水中高短大専攻科出身の和田征子様から学生時代と平和に関するお話をうかがいました。活水の伝統とつながりの強さを感じられる一日となりました。

（平野智也）

世界ダウン症デー写真展に向けて

写真部は、バンビの会（染色体障害児・者を支える会）と共に写真展を開く準備をしています。写真展は3月21日の世界ダウン症デー（ダウン症の人の21番染色体が3本あることにちなむ）を挟み、3月20～22日にココウォークで開催予定です。昨年から、ダウン症の子どもの保護者の方々にお話を伺ったり、ダウン症の方やそのご家族がバスハイクを楽しむ様子を撮影したりしてきました。今は、ダウン症の方がお店や作業所で働く様子を撮影中です。子どもから大人まで、さまざまな年代のダウン症の方の優しい笑顔や、いきいきと働く姿をたくさんの人に伝えるため、部員みんなで頑張ります！

（菅のの香）

避難訓練

12月10日（水）に第2回避難訓練を行いました。今回は地震・火災についての訓練でした。生徒たちは指示をよく聞いて、速やかに避難できていました。近頃、日本各地で地震や火災が発生しています。いつ起こるかわからない非常事態に備え、自分の身をしっかりと守れるよう、今回学んだことを心にとめておきましょう。

（山口真樹人）

中3 フィールドワーク

中学3年生は、12月11日（木）に介護福祉士の方から介護の仕事内容や魅力について話を聞き、理解を深めました。また、交流の準備として、おじいちゃんおばあちゃんのために飲み物についてのドリンク表を作成しました。18日には、長与にある老人ホームかがやきに行き、実際に話をし、ドリンク表を見せて飲み物の準備もしました。話す際、なかなか伝わらなかったり、聞こえなかったりして、耳元で大きな声を出して伝えたり、同じ目線まで腰を下ろして話したりと工夫していました。最後には、一緒にしめ縄を作り、いい時間を過ごすことができました。少しの時間でしたが、介護の仕事内容や仕事の大変さを感じることができました。

（向井杏奈）

活水オリジナルトートデザイン募集中！

現在、活水オリジナルトートバッグのオリジナルデザインを募集しています。生徒の皆さんから応募いただいたものの中から1つ選び、そのデザインを使ったトートバッグが約3000人の手元に届きます！

詳細については全校連絡に送信されていますので確認してください。たくさんの応募、お待ちしております！

（長尾初音）

吹奏楽部 定期演奏会

12月27日（土）ブリックホールにて第11回定期演奏会を行いました。今年は創部初のチケットが11月中に完売となり、部員一同気合が入っていました。

1部ではⅢ年生の土井口さんのソプラノ独唱や長崎市立横尾中学校さんにも出演していただき華を添えていただきました。2部ではパート衣装やダンス、またOGバンド出演など工夫を凝らしました。そして3部のマーチングではこの1年間の集大成を存分に発揮できたと思います。

たくさんの先生方、放送部の福田さん・伊東さんのお手伝いにも大変感謝いたします。「チーム活水」で行った定期演奏会は大成功でした。ありがとうございました。

（杉町たまみ）



県アンサンブルコンテスト

12月26日（金）27日（土）第52回長崎県アンサンブルコンテストが諫早文化会館で行われました。

中学生の部には金管4重奏、高等学校の部にはフルート4重奏が出場し、両方とも金賞、そして長崎県代表として2月7日（土）、8日（日）沖縄コンベンションセンターで行われる九州大会に出場することになりました。九州大会でもしっかり「活水サウンド」を披露したいと思います。

（杉町たまみ）



大会等成績

＜中高新体操部＞
市民スポーツ、レクレーション祭
個人競技 高校の部
フープ 第2位 久米つづり
ボール 第2位 平井彩摘
中学の部
ボール 第1位 北原聖妃 第2位 大石仁菜 第3位 谷口玲奈
フープ 第1位 北原聖妃 第2位 佐々木ひなの
長崎市中学校新人大会
団体優勝 井上、北原、佐々木、水口、若狭
個人優勝 北原聖妃 第2位 井上楓
長崎県中学校新人大会
団体優勝 井上、北原、佐々木、水口、若狭
個人優勝 北原聖妃

＜バレーボール部＞
長崎県ソフトバレーボール・フェスティバル
レディース シルバー フリーの部 優勝・準優勝

＜写真部＞
長崎県高等学校総合文化祭 写真部門
最優秀賞 染さくら

＜軽音楽同好会＞
長崎県高等学校軽音楽発表会
ベストスキル賞ヴォーカル部門 田添真菜

＜個人＞
全九州高等学校総合文化祭沖縄大会・九州高等学校弁論大会 沖縄大会
弁論部門 優秀賞 安元萌愛

（岩永崇史）

